



佐賀の宝を輝かせる

Treasure

1 稼げる農業を実現させる「さが園芸888運動」

県では、稼げる農業を実現するため、令和元(2019)年度から、生産者や関係機関・団体と二丸となり、園芸農業を振興する「さが園芸888運動」を展開しています。

令和3(2021)年度からは、施設整備等の初期投資が抑えられ、多様な担い手の確保・育成が可能となる園芸団地の整備促進や、超大規模農家や集落営農法人等による露地野菜¹の生産拡大、高品質なみかんを省力栽培できる根域制限栽培²の水田等平坦部への普及拡大を重点的に推進します。

このような取組により、令和元(2019)年は584億円だった園芸農業の産出額



農業法人により生産される露地野菜



施設園芸団地



高品質なみかんを生産できる根域制限栽培

を令和10(2028)年には888億円に伸ばすよう努めていきます。

※1 露地野菜/ハウスなどの設備を使わず、野外で栽培した野菜のこと。

※2 根域制限栽培/防根シート上に盛り土した培土に樹を植え付けることで、根の分布域を制限して栽培する方法。

2 「唐津ん魚」のFAN(ファン)拡大に取り組みます!

日本有数の漁場である玄海の荒波に育まれた玄海産水産物「唐津ん魚」は、「呼子のイカ」はもちろん、「アカウニ」「や唐津くんち」で有名な「アラ(クエ)」「など美味しいものが沢山あります。さらに、漁師さんが丁寧に魚を取扱うため品質が良く、漁協直営の魚市場から直送されるため鮮度が良いのが特徴です。しかし、その魅力について県内では、まだまだ認知されていません。

このため、玄海産水産物の魅力を県民の皆さんに知ってもらうため、県内の「こだわり」の飲食店を認定し、新メニューの開発や情報掲載などのキャンペーンを行います。

4 棚田地域の活性化に向けた取組を推進します

棚田地域においては、これまで、地域のリーダーを中心とした活動を通して、棚田保全や活性化に向けた取組(棚田米のブランド化、交流イベントの開催など)が行われてきました。しかし、リーダーの高齢化により、活動の継続や集落機能の存続が危ぶまれています。

このため、県では、地域活性化の専門知識と経験を有する「棚田地域活性化コーディネーター」をモデル地域(小城市江里山)に配置しています。各地域が抱える課題を把握し、地域の方々が主体となって活動できるような働きかけやイベント開催のサポートなどを行っています。また、モデル地域以外の棚田においても、市町が配置する地域おこし協力隊と連携しながら、地域活性化に向けた取組を展開していきます。



コーディネーターの活動風景

高鮮度・高品質で美味しい「唐津ん魚」を地産地消で盛り上げて、唐津ん魚の熱狂的なFAN拡大を目指します。



唐津ん魚メニュー(イメージ)



唐津ん魚(アカウニ)



魚市場の風景

3 森で働く人の真剣勝負「SAGA伐木チャンピオンシップ2021」開催!

佐賀県は人工林率が全国第1位であり、現在、その7割が利用可能な時期を迎えています。しかし、林業就業者は減少傾向にあり、新たな林業就業者の確保が課題であるとともに、就業者の安全意識や技術のさらなる向上が求められています。このような課題の解決に向けて、県では、「SAGA伐木チャンピオンシップ

大会概要



枝払い競技



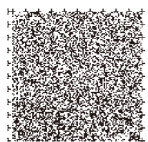
伐倒競技

開催日: 令和3年12月5日(日)

場所: 佐賀市嘉瀬町嘉瀬川河川敷(県立森林公園の西側)

お問合せ先

- ③【SAGA伐木チャンピオンシップ2021】 林業課 ☎0952-25-7133 ✉ringyou@pref.saga.lg.jp
- ④【棚田地域活性化推進事業】 農山漁村課 ☎0952-25-7124 ✉nousangyoson@pref.saga.lg.jp
さが棚田ネットワーク URL <https://saga-tanada.com/>



お問合せ先

- ①【さが園芸888運動】 園芸課 ☎0952-25-7119 ✉engei@pref.saga.lg.jp
さが園芸生産888億円推進事業を紹介します
URL <https://www.pref.saga.lg.jp/kiji00324423/index.html>
- ②【唐津ん魚FAN拡大事業】 水産課 ☎0952-25-7145 ✉suisan@pref.saga.lg.jp

